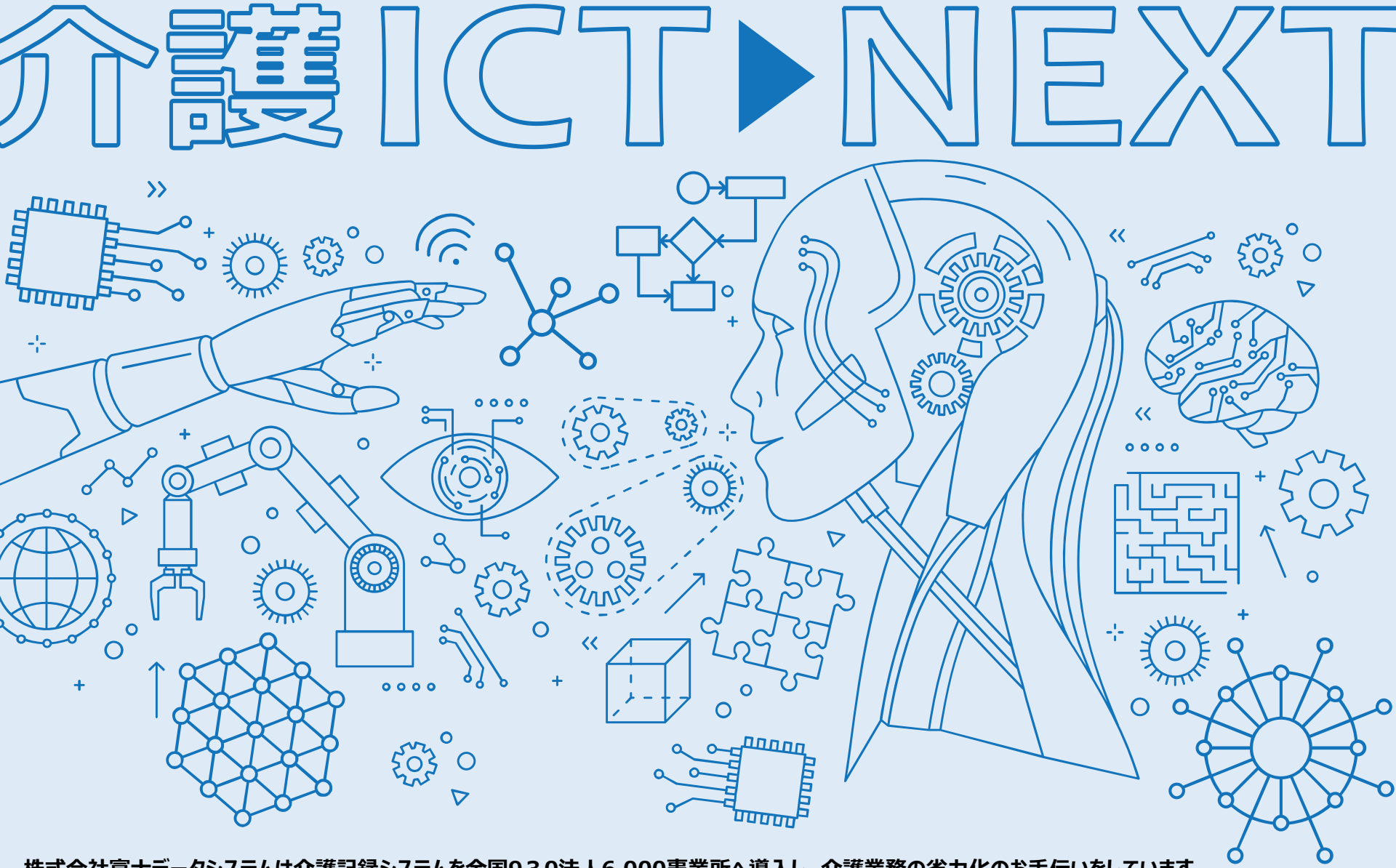
FDSセミナー2019　介護の生産性向上と介護ICT▶NEXT



株式会社富士データシステムは介護記録システムを全国９３０法人6,000事業所へ導入し、介護業務の省力化のお手伝いをしています。
また以下のような各種団体に加盟し、介護事業者の応援を行っています。
【加盟団体】 全国介護事業者連盟北海道支部、全国老人保健施設協会、全国介護付きホーム協会、全国有料老人ホーム協会、岡山県老人福祉施設協議会、沖縄県社会福祉協議会、沖縄県社会福祉士会　他

FDS セミナー 2019

株式会社富士データシステム　北海道限定セミナー

参加費無料

介護の生産性向上と介護ICT▶NEXT

国や厚労省の動向を踏まえ、介護の生産性向上のために介護ICTをどのように活用するか、また介護ICTの先には何があるのか、ビッグデータやAIはどのように活用されるのか等、介護記録システムのメーカーとして考える、介護ICTの未来について当セミナーでお話します。

開催スケジュール・会場案内

日時：2019年3月23日（土）
13:00～15:00

会場：札幌グランドホテル
東館3階「玉葉」
（札幌市中央区北1条西4丁目）

①介護ICTの現状

まだ手書きで記録していると乗り遅れるかも・・・
各種センサーとの連携でさらに効率的に記録

モバイルによるリアルタイムな記録入力はもはや当たり前！？
ナースコールや見守りシステムとの連携によりさらに生産性向上

■介護のICT化で最も大変なのは「介護記録の入力」

・**約30年のノウハウ**が詰め込まれたiPad（モバイル）記録システム
・数値や文章だけしゃない！今どきの記録システムは**写真も動画も記録**できる！

■事業所のノウハウをICT化

・介護ICTにより、今まで積み上げてきたノウハウが使えなくなるのでは意味がない
・介護システムをカスタマイズ・・・**システムに合わせるのではなく、運用にシステムを合わせる**

■各種システム、センサーとの連携

・**ナースコールや見守りセンサーと記録システムを連携**させることで、さらに生産性向上
・システム連携で**正社員2名削減、業務時間1日17時間の効率化**に成功した施設も！
・新たにリリースされる各種システム、センサーと柔軟に連携できる記録システム

CARE KARTE

②介護ICTのミライ

ビッグデータ、AIの活用事例
業務省力化から業務自動化へ

介護記録は自動化する！？リストバンド、顔認証、加速度センサー等
集まったビッグデータをAIで分析

■国や厚労省が言っていること

・内閣府（未来投資会議）・・・標準化→ネットワーク化→ビッグデータ化
・経済産業省・・・ロボット介護機器に「介護業務支援」が追加
・厚生労働省・・・**科学的介護の要として「CHASE」構築**。2021年の報酬改定にも反映！？

■介護記録の自動化

・顔認証システムで利用者を特定し、体重や血圧を自動で記録
・バイタル自動測定システム（リストバンド）で**利用者を特定、歩数、バイタルを自動で記録**
・加速度センサーでスタッフの動作から介護記録を自動化

■AI、ビッグデータの活用

・自動化されて集まった膨大な記録データをAIで分析
・ケアプランの自動化・・・そもそも元になるデータが正確かつ大量に無いと正確な結果は出ない
・地域ケア経営マネジメント研究所による**ビッグデータ、AI活用の取り組み**紹介

■家族や医師、ケアマネとのコミュニケーション

・「ご家族・地域連携システム」でスマホでやりとり

セミナー参加のお申込み

枠内を記載の上、FAXにてお申込みください

所属・団体名（会社名）		氏名	フリガナ	役職		参加者合計人数	人
住所							
E-mail		電話		FAX			

資料郵送や訪問対応もお気軽にチェックを付けてFAXご返信ください。□資料のみ希望　□訪問デモ希望

お問い合わせ先：株式会社富士データシステム　TEL　011－212-1877（小林）

FAX：011－211-1247